

## 研究業績報告書（平成 30 年度）

ふりがな 氏名	ありふく かずあき 有 福 一 昭	職 名	教 授
学 位	修士(芸術学)	現在の研究分野	美術教育
所属学会		絵本学会	
主要担当授業科目		「図画工作」「事前・事後の指導(小学校)」「図画工作科指導法」 「芸術文化論」「保育内容(造形表現)」「総合表現」	
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況		特記事項なし	
学会及び社会における 主な活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ブルーノ・ムナーリ協会 会員(平成1年～現在)</li> <li>・ブルーノ・ムナーリ協会(イタリア) 海外特派員会員(平成10年～現在)</li> <li>・「おりがみカーニバル」応募作品審査員 平成12年～26年(日本折り紙協会)</li> <li>・NPO 法人市民の芸術活動推進委員会 理事(26年～現在、平成10年～25年会員)</li> </ul>	
過去5年の 研究業績	<p><b>[著 書]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの城活動事例集「児童館で活用できる遊びのプログラム」①～④ こどもの城(財団法人児童育成協会) 平成24年～26年 造形プログラム執筆 (共著)</li> <li>・「造形ワークショップのひろがり」～こどもの城造形スタジオの活動～ 武蔵野美術大学 平成25年 (共著)</li> <li>・「ニューカラーパラダイス2014」～60造形プログラム～ リンテック株式会社 平成26年 (共著)</li> <li>・「特別支援教育とアート」武蔵野美術大学出版局 平成30年 (共著)</li> <li>・「ブルーノ・ムナーリ」求龍堂 平成30年 (共著)</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演等]</b> (ワークショップ・研修会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ「音楽を聴いて絵を描こう～動物の謝肉祭」実施 秋田国民芸術祭関連事業 秋田市立千秋美術館 平成25年</li> <li>・ワークショップ「木をつくろう」実施 「ブルーノ・ムナーリ展」ヴァンジ彫刻庭園美術館 平成25年(展示企画協力を含む)</li> <li>・研修会「アートとあそぼう」実施 さぬきこどもの城児童厚生員実技講習会 平成26年</li> </ul> <p>(講演)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「ブルーノ・ムナーリの造形教育について～こどもの城での活動から」 「イタリア・マントヴァ子ども芸術・演劇祭」招聘事業 イタリア・マントヴァ市 Segni d' Infanzia 平成27年(展覧会など)</li> <li>・「ブルーノ・ムナーリ展」展覧会企画オブザーバー 平成30年</li> </ul>		

ふりがな 氏名	きねむち ひろみ 杵 廣 美	職 名	教 授
学 位	博士(教育学)	現在の研究分野	障害児心理学、音楽心理学
所属学会		日本特殊教育学会、日本音響学会、日本発達心理学会、日本心理学会、日本LD学会、日本音声言語医学会、日本臨床神経生理学会、日本赤ちゃん学会	
主要担当授業科目		「保育相談支援」、「相談援助」、「特別支援教育演習」、「発達と障害」、「障害児保育」、「芸術文化論」、「プレ実習」、「事前事後の指導(保育所・施設)Ⅰ」、「事前事後の指導(施設)Ⅲ」、「在宅保育論」	
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況		全国保育士養成協議会 平成24年度関東ブロック研究助成 研究課題名 「多文化共生社会に求められる保育士の資質および役割に関する研究ー江東区、足立区、江戸川区の事例としてー」(研究代表者)	

	<p>全国保育士養成協議会 平成 26 年度関東ブロック研究助成 研究課題名 「多文化共生保育の課題と保育士養成—東京都江東区と群馬県大泉町を事例として—」(研究分担者)</p> <p>公益財団法人前川財団 平成 29 年度 家庭教育研究及び実践助成 研究課題名 「外国にルーツのある子どもの日本語の使用とコミュニケーション力の発達に関する調査研究 —乳幼児期から青年期までの言語環境に着目して—」(研究代表者)</p>
<p>学会及び社会における 主な活動</p>	<p>江東区こども発達センター 第三者委員 (平成 23 年 4 月～) YMCA オリーブ保育園 運営委員 (平成 24 年～4 月～) 日本音楽学校保育園 第三者委員 (平成 28 年 4 月～) 東京都立南花畑特別支援学校 評価員 (平成 30 年 4 月～)</p>
<p>過去 5 年の 研究業績</p>	<p><b>[著書]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『楽曲聴取による聴覚の活用と発達支援』武久出版、平成 25 年 (単著)</li> <li>・『新・教職課程シリーズ 教育相談』一藝社、平成 26 年 (分担)</li> </ul> <p><b>[学術論文]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「多文化共生社会に求められる保育士養成校の課題—学生への意識づけを試みた授業実践を通して—」『保育士養成研究』第 31 号、平成 26 年 (共著)</li> <li>・「日本人を感じる拍子感—保育者養成校の学生を対象とした聴取課題からの考察—」『有明教育芸術短期大学紀要』第 5 巻、平成 26 年 (共著)</li> <li>・「子ども教育実践総合センター『子ども発達相談室』の概要と今後の展望」『有明教育芸術短期大学紀要』第 6 巻、平成 27 年 (共著)</li> <li>・「音楽がもたらす情緒的情報について —聴取者の楽曲の既知性、演奏方法、音楽経験からの考察—」『昭和音楽大学研究紀要』Vol. 36, 平成 29 年 (単著)</li> <li>・「乳児の音声言語獲得を支える要因に関する考察—視聴覚の認知発達に着目して—」、『有明教育芸術短期大学紀要』第 9 巻、平成 30 年 (単著)</li> <li>・「特別支援教育における音楽活動とコミュニケーション支援—特別支援学校、特別支援学級における実践例からの考察—」『有明教育芸術短期大学 子ども教育実践研究』第 1 巻 平成 30 年 (単著)</li> <li>・「大学生の日常生活と背景音楽 (BGM) の利用に関する考察」、『昭和音楽大学研究紀要』Vol. 37, 平成 30 年 (単著)</li> <li>・「音楽を活用した難聴児への発達支援—コミュニケーション力の促進を目指して—」『音楽療法研究』Vol. 7, 平成 30 年 (単著)</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演等]</b> <b>(学会発表)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「楽曲における演奏方法の違いが聴取に与える影響について (2) —幼稚園教諭・保育士養成校生を対象とした聴取実験から—」日本発達心理学会第 24 回大会、平成 25 年 (単独発表)</li> <li>・「多文化共生社会に求められる保育士養成校の役割—学生への意識づけを試みた授業へのアプローチ—」全国保育士養成協議会第 52 回研究大会、平成 25 年 (共同発表)</li> <li>・「楽曲の情緒的情報に関する基本的考察—楽曲の既知性や音楽経験との関係から—」日本発達心理学会第 26 回大会、平成 27 年 (単独発表)</li> <li>・「楽曲の情緒的情報に関する基本的考察 (2) —楽曲の既知性と音響刺激の言語化の過程—」日本発達心理学会第 28 回大会、平成 29 年 (単独発表)</li> <li>・「Acoustic characteristics of the tone listening and instruments for children of hearing difficulty」. The 15th World Congress of Music Therapy. Tsukuba Japan, 2017. 7. 8 (単独発表)</li> </ul> <p><b>(報告書)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『幼児期の教育と発達に関する都市と農村の比較研究』(有明教育芸術短期大学 子ども教育学科研究プロジェクト研究報告書)、平成 25 年 (分担)</li> <li>・「子ども教育実践総合センターにおける子育て支援—これまでの活動のあゆみ—」、『有明教育芸術短期大学 子ども教育実践研究』第 1 巻、平成 30 年 (分担)</li> </ul> <p><b>(学会シンポジウム)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本心理学会第 79 回大会 公募シンポジウム「日常の音楽聴取における心理と行動：人はいつ、どこで、どんな音楽を聞くのか？」 話題提供『スポーツ活動における音楽の効果』、名古屋国際会議場、平成 27 年 9 月</li> </ul>

ふりがな 氏名	ふかざわ みずほ 深澤 瑞穂	職名	教授
学位	学士（教育学）	現在の研究分野	幼児教育
所属学会			
主要担当授業科目	「保育内容（環境）」、「保育内容（造形表現）」、幼稚園「事前事後の指導」、保育教材研究B「語りと人形」教職実践演習（幼・小）		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況			
学会及び社会における 主な活動	特記事項なし		
過去5年の 研究業績	<p><b>【著書】</b> なし</p> <p><b>【学術論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「実習指導に関する研究－2年次幼稚園実習における学生の自己評価と実習園の評価に着目して－」『有明教育芸術短期大学紀要』第6巻、平成27年（単著）</li> <li>・「幼稚園実習の事前事後指導のあり方に関する研究－実習園評価と学生評価の比較を視点に－」『有明教育芸術短期大学紀要』第7巻、平成28年（単著）</li> <li>・造形と音楽の総合的な表現力育成に関する考察－造形表現と音楽表現の融合による実践例－『有明教育芸術短期大学紀要』第8巻、平成29年（共著）</li> <li>・保育内容「環境」に関する一考察－幼児の自然との関わり・生命尊重を中心に－『有明教育芸術短期大学紀要』第9巻、平成30年（単著）</li> </ul> <p><b>【学会発表・公演・講演等】</b> (講演)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江東区幼稚園教育研究会ブロック研究会 講話「自然とのかかわり」平成28年</li> <li>・江東区家庭学級講演会 江東区立元加賀幼稚園 「区立幼稚園で学べる親子の教育力 平成28年9月</li> <li>・江東区教育委員会家庭教育講演会 幼児（年長）の親の講演会 平成29年9月</li> <li>・江東区教育委員会亀戸・大島地区家庭教育学級講演会『区立幼稚園で学べる親子の成長力』平成29年11月</li> </ul>		

ふりがな 氏名	みさわ ゆみこ 三澤 裕見子	職名	教授
学位	文学修士	現在の研究分野	児童文学、中国哲学
所属学会	日本児童文学学会、日本中国学会、全国漢文教育学会		
主要担当授業科目	「児童文学」、「保育内容 言葉」、「国語科指導法」、「国語（書写を含む）」 「保育教材研究B 語りと人形」		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし		
学会及び社会における 主な活動	特記事項なし		
過去5年の 研究業績	<p><b>【著書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『児童文学と紙芝居～広介・未明・五山を中心に～』武久出版、平成25年（単著）</li> </ul> <p><b>【学術論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子守唄とおんぶ・抱っこの子育て慣行・伝承に関する研究－都市部と農村部の実態調査を通して－」『有明教育芸術短期大学紀要』第4号、平成25年（共著）</li> <li>・「日本教育紙芝居協会と松永健也の活動に関する考察－対象をこどもから大人にまで拡大した背景に視点を据えて－」『有明教育芸術短期大学紀要』第8巻、平成29年（単著）</li> <li>・「倉橋惣三と教育紙芝居の関わりについての考察－雑誌『教育紙芝居』・『紙芝居』から探る－」『有明教育芸術短期大学紀要』第9巻、平成30年（単著）</li> </ul> <p><b>【学会発表・公演・講演等】</b></p>		

	(報告書) ・『幼児期の教育と発達に関する都市と農村の比較研究』(有明教育芸術短期大学子ども教育学科研究プロジェクト研究報告書)、平成 25 年 (共著)
--	--

ふりがな 氏名	もろい やすこ 諸井 泰子	職名	教授
学位	学士 (芸術学)	現在の研究分野	音楽教育学・保育学
所属学会	日本保育学会、日本乳幼児教育学会、保育教諭養成課程研究会		
主要担当授業科目	「ピアノⅡ (弾き歌いと伴奏)」、「保育原理Ⅱ (課程と方法)」、「プレ実習」		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国保育士養成協議会関東ブロック協議会平成 26 年度関東ブロック研究助成、研究課題「多文化共生保育の課題と保育士養成－東京都江東区と群馬県大泉町を事例として－」(研究分担者)</li> <li>・公益財団法人前川財団 平成 29 年度 家庭教育研究及び実践助成 研究課題名「外国にルーツのある子どもの日本語の使用とコミュニケーション力の発達に関する調査研究－乳幼児期から青年期までの言語環境に着目して－」(研究分担者)</li> </ul>		
学会及び社会における 主な活動	江東区区民講座審査会 審査委員長 (平成 24 年度～平成 29 年度) 日本乳幼児学会編集委員 (平成 25 年度、平成 26 年度) 江東コミュニティ財団 外部評価委員 (平成 26 年度)		
過去 5 年の 研究業績	<p><b>【著書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『保育と音楽～表現者としての保育者養成～』武久出版、平成 25 年 (編著)</li> </ul> <p><b>【学術論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育てにおける世代間交流の実態－農村地域の高齢者が望む乳幼児と保護者との交流－」『有明教育芸術短期大学紀要』第 4 号、平成 25 年 (共著)</li> <li>・「自作教材研究に特化した授業の実践－絵本を題材としたパネルシアターの制作と保育現場でのじっせんを中心に－」『有明教育芸術短期大学紀要』第 4 号、平成 25 年 (共著)</li> <li>・「多文化共生社会に求められる保育士養成校の課題－学生への意識づけを試みた授業実践を通して－」『保育士養成研究』第 31 号、全国保育士養成協議会、平成 26 年</li> <li>・「多文化共生保育に関する研究の概観－保育者養成に関連した多文化共生保育研究に着目して－」『有明教育芸術短期大学紀要』第 5 巻、平成 26 年 (共著)</li> <li>・「保育者養成校における音楽教育に関する研究－課題の設定と指導法を視点に－」『有明教育芸術短期大学紀要』第 6 巻、平成 27 年 (共著)</li> <li>・「保護者が期待する小学校における子育て支援の検討－小学校 1 年生の保護者への調査から－」『有明教育芸術短期大学紀要』第 7 巻、平成 28 年 (単著)</li> <li>・「保育者養成校の学生のピアノ学習に関する研究－自己の学習目標の実現を目指す動機づけに着目して－」『有明教育芸術短期大学紀要』第 9 巻、平成 30 年 (単著)</li> </ul> <p><b>【学会発表・公演・講演等】</b></p> <p>(学会発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「多文化共生社会に求められる保育士養成校の役割－学生への意識づけを試みた授業絵のアプローチ－」全国保育士養成協議会第 52 回研究大会、平成 25 年 (共同発表)</li> </ul> <p>(講演)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江東区立古市場文化センター主催「ママとベビーのはじめのいっぽ－親子で楽しい音楽あそび」江東区立古市場文化センター、平成 25 年</li> <li>・江東区立古市場文化センター主催「ママとベビーのはじめのいっぽ－絵本で楽しい子育て 絵本を介した親子のコミュニケーション」江東区立古市場文化センター、平成 25 年</li> <li>・赤ちゃんとの暮らし研究会主催「学ぶ子育て講座－言葉を育む赤ちゃんとのコミュニケーション」江東区深川スポーツセンター、平成 25 年</li> </ul> <p>(報告書)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『幼児期の教育と発達に関する都市と農村の比較研究』(有明教育芸術短期大学子ども教育学科研究プロジェクト研究報告書)、平成 25 年 (共著)</li> <li>・「地域の教育・保育関係機関との連携事業－本学と江東区の取り組み－」『有明教育芸術短期大学 子ども教育実践研究』第 1 巻、平成 30 年 (単著)</li> </ul>		

ふりがな 氏名	やまだ まみこ 山田 麻美子	職名	教授
学位	学士（芸術）	現在の研究分野	音楽・音楽教育・ピアノ教育
所属学会	全国大学音楽研究学会、東京ピアノ研究会、MENA 音楽教育者連合		
主要担当授業科目	「音楽Ⅰ」、「音楽Ⅱ」、「ピアノⅠ」、「保育内容（音楽表現）」「総合表現」		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし		
学会及び社会における 主な活動	MENA 音楽教育者連合ピアノ審査員		
過去5年の 研究業績	<p><b>【著書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『保育と音楽～表現者としての保育者養成～』武久出版、平成25年（共著）</li> </ul> <p><b>【学術論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「保育者養成校における音楽教育に関する研究～課題の設定と指導法を視点に～」『有明教育芸術短期大学紀要』第6巻、平成27年（共著）</li> <li>「保育者養成校におけるピアノ初心者への学習支援のあり方～童謡伴奏における手のポジション移動と指使い及び読譜練習に着目して～」『有明教育芸術短期大学紀要』第7巻、平成28年</li> <li>「造形と音楽の総合的な表現力育成に関する考察～造形表現と音楽表現の融合による実践例～」『有明教育芸術短期大学紀要』第8巻、平成29年</li> <li>「保育者養成校における表現活動について」『有明教育芸術短期大学紀要』第9巻、平成30年</li> </ul> <p><b>【学会発表・公演・講演等】</b></p> <p>（公演）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「品川区立東大井保育園音楽専科指導」演奏・指導、品川区立東大井保育園ホール、平成25～26年</li> <li>「品川区立大井倉田保育園音楽専科指導」演奏・指導、品川区立大井倉田保育園ホール、平成25～26年</li> <li>「認知症予防のための音楽療法指導」鵜沼海岸有料介護老人施設「フェリエ・ドゥ」演奏・指導、平成25～26年</li> <li>「いきいきコンサート」南大井文化センターホール、平成25～26年</li> <li>「なかよしコンサート」品川区立大井倉田保育園、平成26年</li> </ul> <p>（講演）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「品川区立東品川保育園保育士研修指導」東品川保育園 平成25年～26年</li> <li>品川区保育士ブロック研修『音楽遊び』講演・指導、台場小学校、平成26年</li> <li>品川区保育士ブロック研修『音楽遊び』講演・指導、伊藤小学校、平成28年</li> <li>品川区保育第7ブロック研修『音楽遊び』講演・指導、伊藤幼稚園、平成28年6月</li> <li>品川区保育第1ブロック研修『音楽遊び』講演・指導、北品川第二保育園、平成28年9月</li> <li>品川区保育第4ブロック研修『音楽遊び』講演・指導、八潮わかば幼稚園、平成28年9月</li> <li>品川区保育第3ブロック研修『音楽遊び』講演・指導、山中小学校、平成28年9月</li> </ul>		

ふりがな 氏名	きくち だいすけ 菊地 大介	職名	准教授
学位	修士（教育学）	現在の研究分野	ホリスティック教育、保育学、乳幼児期の運動発達
所属学会	日本運動学会、日本幼児体育学会、日本ホリスティック教育/ケア学会 日本保育学会、臨床育児・保育研究会		
主要担当授業科目	「運動と健康」、「体育」、「体育科指導法」、「保育実践演習」 「ボランティア活動とキャリア教育」、「学習と表現の技法」、「卒業研究」		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし		

学会及び社会における 主な活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京学芸大学教職大学院 成田研究室共催 東京ホリスティック教育研究会連続講座「ホリスティック・アプローチへの誘い」(第1回) 講師</li> <li>・ブレパマママクラス in めじろ保育園</li> <li>・平成28年度 台東区 谷中幼稚園職員研修 講師</li> <li>・平成29年度 教員免許状更新講習 講師</li> </ul>
過去5年の 研究業績	<p><b>【学術論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活が中心にある保育実践報告ーある保育者の一考察ー」日本ホリスティック教育協会『ホリスティック教育研究』第16号、平成25年(単著)</li> <li>・「生活そのものを教育へー幼児体育の再考からー」日本ホリスティック教育協会『ホリスティック教育研究』第18号、平成27年(単著)</li> <li>・これからの幼児体育ー保育における「見えにくい専門性」とのつながりー有明教育芸術短期大学紀要 第7巻 平成28年(単著)</li> <li>・ホリスティックな視点から行う乳幼児期の体育に関する一考察ー保育者養成における体育の在りかたー有明教育芸術短期大学紀要 第9巻 平成30年(単著)</li> <li>・体育と遊びの接点ー大学教育における遊びとその効用ー日本レクリエーション協会 自由時間研究 第43号、平成30年(単著)</li> </ul>

ふりがな 氏名	きだ りょうたろう 木田 竜太郎	職名	准教授
学位	公共経営修士(専門職)	現在の研究分野	教育学, 行政学, 歴史学
所属学会	日本教育学会, 大学教育学会, 日本社会教育学会, 日本学習社会学会, 教育史学会, 日本教育史学会, 全国地方教育史学会, アジア教育史学会, 日本国際教育学会, 早稲田大学教育学会		
主要担当授業科目	教育人間学, 地域社会概論, 人権と子ども, 教育の理念と歴史, 教育の組織と運営, 保育原理I(理念), 社会科指導法, 社会		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日新聞社 第2回朝日みらい教育賞「新聞記者体験を通じて地域の子どもたちの郷土愛を育むシティズンシップ教育」(新聞活用賞, 研究代表者: 橋本祥夫)(平成27年度)</li> <li>・学校法人関東学院(学院改革推進5ヵ年計画支援事業)「関東学院大学と学生の“ユニバーシティ・アイデンティティ”確立に資する効果的な「自校史教育」プログラムの研究」(研究企画者, 研究代表者: 出石稔)(平成26~28年度)</li> <li>・科学研究費補助金基盤研究A(海外学術調査)「先住民族の教育権保障に関する国際比較研究」(研究協力者, 研究代表者: 岩崎正吾)(平成24~26年度)</li> <li>・科学研究費補助金基盤研究C(一般)「教育改革期における女子大学の実態的研究——教育理念と学部構成を中心に」(研究協力者, 研究代表者: 湯川次義)(平成24~26年度)</li> </ul>		
学会及び社会における 主な活動	日本社会教育学会 幹事(平成23~25年度)		
過去5年の 研究業績	<p><b>【著書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『マネジメントする教育・保育課程』(共著)教育情報出版(平成30年)</li> <li>・『多文化・多民族共生時代の世界の生涯学習』(共著)学文社(平成30年)</li> <li>・『学習社会への展望——地域社会における学習支援の再構築』(共著)明石書店(平成28年)</li> <li>・『学校教育法実務総覧』(共著)エイデル研究所(平成28年)</li> <li>・『新編 よくわかる教育の基礎』(共著)学文社(平成27年)</li> <li>・『生涯学習と多文化・多民族教育の研究』(共著)学文社(平成25年)</li> </ul> <p><b>【学術論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「戦後教育改革期における「地域大学」構想の一事例——中野藤吾と立川学園の活動をめぐって」(単著)日本学習社会学会『学習社会への展望』(再掲)(151-160頁)(平成28年)(査読付)</li> <li>・「初期「短期大学」の成立と展開に関する一考察——関西学院長・神崎驥一と「関西四大学」の動向を中心に」(単著)『大学教育学会誌』第37巻第2号(114-123頁)(平成27年)(査読付)</li> <li>・「新制大学十二校先行認可問題に関する一考察——関西学院長・神崎驥一と「関西四大学」の動向を中心に」(単著)『日本教育史学会紀要』第5巻(48-68頁)(平成27年)(査読付)</li> <li>・「大学における男女共同参画の推進に関する一研究——各大学の取り組みの事例を中心に」(共著)早稲田大学教育総合研究所『早稲田教育評論』第28巻第1号</li> </ul>		

	<p>(69-88 頁) (平成 26 年) (査読付)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大学は震災にどう対応したか——早稲田大学と「留学生」の選択と行動」(単著) 日本国際教育学会『国際教育』第 19 号 (134-136 頁) (平成 25 年)</li> <li>・「日本型コミュニティ・カレッジ構想とキャリア支援教育——短期大学「地域総合科学科」をめぐって」(単著) 早稲田大学教育総合研究所『早稲田教育評論』第 27 巻第 1 号 (97-108 頁) (平成 25 年) (査読付)</li> <li>・「高等教育質保証と日本の課題——大学認証評価「完成年」の実状をめぐって」(単著) 『早稲田大学教育学会紀要』第 14 号 (121-128 頁) (平成 25 年)</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演等]</b> (学会発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新聞を通じて地域の子どもの地元愛を育む研究——ローカル新聞社と連携した子ども記者クラブの実践を通して」(共同) 日本 NIE 学会第 12 回大会 (平成 27 年, 於: 奈良教育大学)</li> <li>・「短期大学の成立過程に関する一考察——「新制大学等審査報告書」および「短期大学調査資料」の検討を中心に」(単独) アジア教育史学会第 23 回大会 (平成 26 年, 於: 明治大学)</li> <li>・「戦後教育改革と地域社会——中野藤吾と立川学園を中心に」(単独) 全国地方教育史学会第 36 回大会 (平成 25 年, 於: 上田女子短期大学)</li> <li>・「高等教育質保証と日本の課題——大学認証評価「完成年」の実状をめぐって」(単独) 早稲田大学教育学会第 14 回大会 (平成 25 年)</li> </ul> <p>(講演等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都府南部地域におけるトップ・キーパーソンのネットワーク形成と地域志向のキャリア支援教育の在り方に関する研究」京都文教大学「知(地)の拠点整備事業」地域志向教育研究成果報告会 (平成 29 年)</li> <li>・「公立女子短期大学設立過程の比較研究」山形県立米沢女子短期大学日本史学科 (平成 28 年)</li> <li>・「学生の“地域志向”と評価の課題」京都文教大学地域協働研究教育センター「知(地)の拠点整備事業」FD・SD 研修会 (平成 28 年)</li> <li>・「“地域志向教育”とその評価を考える」京都文教大学地域協働研究教育センター「知(地)の拠点整備事業」FD・SD 研修会 (平成 27 年)</li> </ul> <p>(報告書等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域志向教育における教育評価手法の開発に関する基盤的研究(2)」(単著) 平成 28 年度 地域志向協働研究『研究成果報告書』(平成 29 年, 京都文教大学地域協働研究教育センター)</li> <li>・「京都府南部地域におけるトップ・キーパーソンのネットワーク形成と地域志向のキャリア支援教育の在り方に関する研究」(単著) 平成 28 年度 大学 COC 事業 地域志向教育研究『研究成果報告書』(平成 29 年, 京都文教大学 COC 推進委員会)</li> <li>・「地域志向教育における教育評価手法の開発に関する基盤的研究(1)」(単著) 平成 27 年度 地域志向協働研究『研究成果報告書』(平成 28 年, 京都文教大学地域協働研究教育センター)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・[史料紹介]「文部省大学学術局技術教育課『短期大学調査資料』について(2)——文部事務官・村越義雄の同時代回想録を中心に」(単著) 早稲田大学大学院教育学研究科日本教育史研究室『日本教育史論集』第 5 号 (平成 30 年)</li> <li>・[史料紹介]「文部省大学学術局技術教育課『短期大学調査資料』について(1)——文部事務官・村越義雄の同時代回想録を中心に」(単著) 早稲田大学大学院教育学研究科日本教育史研究室『日本教育史論集』第 3 号 (平成 28 年)</li> <li>・[図書紹介] 吉田文『大学と教養教育——戦後日本における模索』岩波書店 (平成 25 年) (単著) 教育史学会『日本の教育史学』第 57 集 (平成 26 年)</li> <li>・[資料協力] 山田昭子, 杉原亨, 千葉隆行「自校史授業開講へ向けて」『関東学院大学高等教育研究・開発センター年報』第 1 号 (平成 27 年)</li> <li>・[資料協力] 田中每実「森昭を読む——教育的公共性から世代継承的公共性へ」小笠原道雄, 田中每実, 森田尚人, 矢野智司『日本教育学の系譜』勁草書房 (平成 26 年)</li> </ul>
--	--

ふりがな <b>氏名</b>	たなか まさよ <b>田中 正代</b>	職名	准教授
学位	修士(家政学)	現在の研究分野	教育方法・授業づくり
所属学会	日本教材学会・日本保育学会		
主要担当授業科目	教職入門・道徳性の教育・事前事後指導(小学校)・生活指導・教職実践演習・特別活動の指導法		

学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし
学会及び社会における 主な活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南相馬市地域課題・解決調査研究事業(平成 29 年度)「南相馬市における子育て家庭の家庭支援ニーズに関する研究」</li> <li>・未来を拓く子供の育成事業講師(荒川区立尾久第 2 幼稚園)(平成 25 年度～平成 28 年度)</li> </ul>
過去 5 年の 研究業績	<p><b>[著書]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『こどもの世界 こどもと文化／生活 I』大学図書出版、平成 25 年 5 月 17 日(共著)</li> <li>・『新・教職入門』学文社、平成 26 年 3 月(共著)</li> <li>・『教職実践演習 これまでの学びと教師への歩み』わかば社、平成 26 年 3 月(共著)</li> <li>・『保育内容の基礎と演習』わかば社、平成 27 年 3 月(共著)</li> <li>・『保育方法の基礎』わかば社、平成 27 年 5 月(共著)</li> <li>・『手作りパネルシアターの基礎』埼玉福祉会、平成 28 年 4 月(単著)</li> </ul> <p><b>[学術論文]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「パネルシアターの実践指導法研究(1)-モーリシャスでの指導ワークショップを事例として-」大妻女子大学家政系研究紀要第 50 号、平成 26 年 3 月(共著)</li> <li>・「パネルシアターの実践指導法研究(2)-2014～15 インドでの指導ワークショップを事例にして-」大妻女子大学家政学系研究紀要第 52 号、平成 28 年 3 月(共著)</li> <li>・「保育におけるパネルシアターの有効性—子供の実態に即した活用—」昭和学院短期大学紀要第 52 号、平成 28 年 2 月(共著)</li> <li>・「幼児教育から小学校「国語科」の接続を意識した教材の研究—お話を題材としたパネルシアター教材に着目して—」小田原短期大学研究紀要第 47 号、平成 29 年 3 月(単著)</li> <li>・「パネルシアター教材の確立過程に関する研究—創案者古宇田亮順の技法に着目して—」教材学研究第 28 号、日本教材学会、平成 29 年 3 月(単著)</li> <li>・「小学校外国語活動における指導法に関する研究—パネルシアター教材に着目して—」有明教育芸術短期大学紀要第 9 巻、平成 30 年 3 月(単著)</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演等]</b></p> <p>(学会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「「里」保育の研究—日本における「里」文化の特徴—」日本保育学会ポスター発表、(平成 28 年)(共同研究)</li> </ul> <p>(講演会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モーリシャス大学にて政府主催の教師対象にした授業にパネルシアター取り入れるためのワークショップ(教育に取り入れる技術指導)講師として招聘(平成 25 年 7 月)</li> <li>・インドにて教育方法としてのパネルシアターワークショップ講師として招聘(平成 26 年 7 月)</li> <li>・インド NIFAA 主催・インド国際交流基金後援教育方法としてのパネルシアターワークショップへ招聘(平成 27 年 9 月)</li> <li>・インド NIFAA 主催第 3 回教育方法とのパネルシアターワークショップへ招聘(平成 28 年 9 月)</li> <li>・静岡県立大学「地(知)の拠点整備事業(COC 事業)地域を志向した研究「地域の教育資源との連携による学生の保育実践力の向上」(COC 採択研究事業)講師(平成 28 年 7 月から 10 月)</li> </ul> <p>(教材制作)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全ロボット君と自分の身を守る 4 つのアイテム(安全教育) 埼玉福祉会、平成 25 年 3 月</li> <li>・カラープリントパネルシアター・ロバと親子(道徳・国語)大東出版社、平成 25 年 11 月</li> <li>・カラープリントパネルシアター・手をあらおう(保健)大東出版社、平成 25 年 11 月</li> <li>・カラープリントパネルシアター漢字の成り立ち(国語)大東出版社、平成 25 年 11 月</li> <li>・カラープリントパネルシアターひつじかいとおおかみ(道徳・国語)大東出版社、平成 25 年 11 月</li> <li>・カラープリントパネルシアター花を咲かせた水がめの話(道徳・国語)大東出版社、平成 26 年 7 月</li> <li>・カラープリントパネルシアターウォッチくん(算数・生活)大東出版社、平成 26 年 8 月</li> <li>・アリとキリギリス(道徳・国語)埼玉福祉会、平成 28 年 4 月</li> </ul>



ふりがな 氏名	あかさか すみか 赤坂 澄香	職名	講師
学位	修士（心理学）	現在の研究分野	臨床心理学
所属学会	日本心理臨床学会、日本カウンセリング学会、日本描画テスト・描画療法学会		
主要担当授業科目	「保育内容（人間関係）」、「保育の心理学Ⅰ」、「保育の心理学Ⅱ」、「子ども理解の方法」		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし		
学会及び社会における 主な活動	特記事項なし		
過去5年の 研究業績	<p><b>[著書]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『しつけ事典』一藝社、平成25年（共著）</li> <li>・『投影描画法ハンドブック ―絵によるパーソナリティ理解―』武久出版、平成26年（単著）</li> </ul> <p><b>[学術論文]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「多文化共生保育に関する研究の概観―保育者養成に関連した多文化共生保育研究に着目して―」『有明教育芸術短期大学紀要』第5巻、平成26年（共著）</li> <li>・「青年期における動的家族画の描画特徴」『有明教育芸術短期大学紀要』第6巻、平成27年（単著）</li> <li>・「保育者養成校の学生の『保育者観』の変化に関する研究 ―保育内容『人間関係』の授業検討に向けて―」『有明教育芸術短期大学紀要』第9巻、平成30年（単著）</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演等]</b> （報告書）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『幼児期の教育と発達に関する都市と農村の比較研究』（有明教育芸術短期大学子ども教育学科研究プロジェクト研究報告書）、平成25年（共著）</li> </ul>		

ふりがな 氏名	岩本 圭子	職名	講師
学位	修士（教育学）	現在の研究分野	保健学
所属学会	日本学校保健学会、日本保健医療行動科学学会、日本保健医療社会学会、日本小児保健協会		
主要担当授業科目	子どもの保健Ⅰ、子どもの保健Ⅱ、乳児保育		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	有明教育芸術短期大学教育研究助成費 研究課題名「幼稚園、保育園（所）、認定こども園における与薬対応について～主に江東区内の園（所）を対象に～」		
学会及び社会における 主な活動	特になし		
過去5年の 研究業績	<p><b>[学術論文]</b></p> <p>『保育者を目指す学生の子どもの健康や保健に関する知識について―学生の自己評価から―』有明教育芸術短期大学紀要 第9巻、平成30年（単著）</p> <p>『公立幼稚園長の職務内容と精神的健康に関する研究―修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ（M-GTA）を用いた公立幼稚園長へのインタビュー・データの分析から―』有明教育芸術短期大学紀要 第6巻、平成27年（単著）</p>		

ふりがな 氏名	たちばな かずよ 橋 和代	職名	講師
学位	修士（学術）	現在の研究分野	子育て支援
所属学会	教育医学学会 日本子ども学会 日本体力医学会 初年次教育学会 認定 NPO わらべうたベビーマッサージ協会		
主要担当授業科目	保育実習Ⅰ・Ⅱ 保育内容総論 保育実践演習		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし		
学会及び社会における 主な活動	子育て支援 NPO<いないいいないばあ> 代表理事（自宅開放型子育て支援）		
過去5年の 研究業績	<p><b>[学術論文]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「身体表現活動における羞恥心の要因の検討に有効な質問項目の選択」『福井工業大学研究紀要』第45号平成27年（共著）</li> <li>・「実習日誌の着眼点整理と保育内容総論におけるアクティブラーニング」『有明教育芸術短期大学紀要』第9巻平成30年（単著）</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演・研修指導 等]</b> （学会発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「BI測定法（4電極法）による幼児の体脂肪率とBMIの相関について」『日本体力医学会』第68回大会平成25年（単独発表） （講演）</li> <li>・昭島市児童センター主催「乳幼児を抱える保護者の現状とその問題点について」—地方と都心の子育て環境を比較する。—昭島市児童センター、平成29年</li> <li>・有明教育芸術短期大学子ども教育実践センター・子ども教育学科共催2017年第1回子育て講座「お母さんとあかちゃんのためのわらべうたベビーマッサージ」平成29年</li> <li>・東京都社会福祉協議会保育人材保育所支援センター主催「高校生向け保育の仕事職場体験事業事前オリエンテーション」講演「保育の仕事って？」平成29年（研修など）</li> <li>・めぐみこども園保育者研修全10回講座—保育者の資質向上を図る—平成28年</li> <li>・めぐみこども園保育者研修全10回講座—子ども主体の保育をめざして—平成29年</li> </ul>		

ふりがな 氏名	まつだ ふみこ 松田 扶美子	職名	講師
学位	修士（芸術学）	現在の研究分野	音楽教育、声楽
所属学会	音楽教育メディア学会		
主要担当授業科目	「音楽Ⅰ」、「保育教材A（わらべうたと手遊び）」、「音楽Ⅱ」、「総合表現」		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし		
学会及び社会における 主な活動	特記事項なし		
過去5年の 研究業績	<p><b>[著書]</b></p> <p><b>[学術論文]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育者養成校における表現活動について」『有明教育芸術短期大学紀要』第9巻、平成30年、共著</li> <li>・「小学校における音楽科指導法の一考察—歌唱指導に注目して—」『有明教育芸術短期大学紀要』第9巻、平成30年</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演等]</b> （公演）</p>		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 霊南坂教会クリスマス礼拝にて合唱指揮及び独唱（彰栄保育福祉専門学校）平成 25 年～平成 27 年</li> <li>・ 「愛コンサートドラマチック」「夢コンサート～ロマンチック」新高円寺スタジオKホール、平成 26 年</li> <li>・ 「チャペルコンサート」日本聖書神学校講堂、平成 27 年</li> </ul>
--

ふりがな 氏名	やまきき みほ 山崎 美穂	職名	講師
学位	修士（教育学）	現在の研究分野	数学教育学
所属学会	日本数学教育学会，日本科学教育学会		
主要担当授業科目	算数，算数科指導法，教育方法 I（情報機器の操作）		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	日本数学教育学会 学会賞（大学院生研究奨励部門）受賞		
学会及び社会における 主な活動	特記事項なし		
過去 5 年の 研究業績	<p><b>[学術論文]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化的視座による数学的価値を捉える枠組みの開発，筑波大学教育学系論集，40(1), pp.29-38, 2015.</li> <li>・ 数学教育における価値を捉える視点とその理論的背景，数学教育学論究(臨時増刊), 97, pp.201-208, 2015.</li> <li>・ 中学生の抱く数学的価値に関する一考察：解法選択の理由の分析を通して，数学教育学論究(臨時増刊), 98, pp.41-48, 2016.</li> </ul> <p><b>[学会発表・公演・講演等]</b> (学会発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校数学における数学的価値の役割に関する一考察，日本数学教育学会，第 46 回秋期研究大会（宇都宮大学），2013.</li> <li>・ 文化的視座による数学的価値を捉える枠組みの開発，日本数学教育学会，第 47 回秋期研究大会（熊本大学），2014.</li> <li>・ A Framework of Sociocultural Characteristics of Mathematical Values, 13th International Congress on Mathematical Education (University of Hamburg, Germany), 2016.</li> <li>・ What students value to mathematical solutions, Proceedings of the 41st Conference of the International Group for the Psychology of Mathematics Education, Vol. 2 (Nanyang Technological University, Singapore), 2017.</li> </ul> <p>(報告書)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の数学教育を特徴づける中学生の価値観の特徴：TIMSS2011 における数学得点に着目して，筑波大学大学院修士課程教育研究科「算数・数学教育の国際比較：児童生徒の学習環境と成績」，pp.95-104, 2016.</li> <li>・ 数学教育における価値研究の重要性，平成 26 年度～28 年度 科学研究費補助金基盤研究(C) 社会的価値観の重視と算数の力の育成に関する理論的実証的研究研究成果報告書（研究代表者：島田功），pp.157-166, 2017.</li> <li>・ 中学生のグラフの傾きの認識に対する一考察：事象の把握に用いる方略に着目して，筑波大学大学院修士課程教育研究科「全国学力・学習状況調査から見た中学校数学の現状と課題」，pp.81-88, 2018.</li> </ul>		